

# 一般会計補正予算などを 原案どおり可決

## 定住・移住に向けてさらなるPRを

平成29年第2回定例会を6月6日から13日までの8日間の会期で開催し、報告2件、人事案件14件、条例改正1件、補正予算1件及び請願2件などの審議を行い、全て原案どおり可決しました。また、一般質問には2議員が登壇しました。  
(審議の結果は6・7頁に掲載)

### 圏央道(大栄・横芝間) 早期完成等の決議を可決

本会議初日は、道の駅多古あじさい館の経営母体である株式会社多古の経営状況説明等の報告や、条例の改正、一般会計の補正予算について提案理由の説明があり、質疑を行いました。また、人事案件14件について同意しました。

本会議終了後、議会広報特別委員会を開催し、今後の方針等を協議しました。



道の駅のこれからは

8日は一般質問を行いました。  
(8・9頁に掲載)

また、8日の本会議終了後、空港対策特別委員会協議会を開催し、航空機騒音測定結果などについて町から報告を受けた後、芝山鉄道利用者駐車場などを視察しました。  
(10頁に掲載)

9日は文教産業建設常任委員会を開催し、教育委員とともに各小中学校、こども園を訪問し、学校経営の現状や要望を伺いました。  
(11頁に掲載)

最終日の13日は採決を行い、町提出の2議案のほか、圏央道(大栄・横芝間)の早期完成に関する決議、請願・陳情にかかる意見書を可決しました。意見書・決議は議長名で関係機関へ提出しました。  
(5頁に掲載)

### 空港シャトルバス実証運行 委託料・PR広告料などを 補正

空港シャトルバスの工業団地乗り入れ実証運行の委託料2100万円、定住・移住促進のためのPR用チラシの印刷製本費50万円、PR広告料150万円、小・中学生を対象とした空港見学や講話のための事業委託料など396万9千円を追加し、総額を67億8829万3千円とする一般会計補正予算を原案どおり可決しました。

### 人事案件14件に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、現職の飯田佳子氏(66歳)を適任としました。(任期は、10月1日から3年)

また、固定資産評価審査委員会委員について、伊藤和雄氏(66歳)の選任に同意しました。(任期は、6月19日から3年)  
(次頁 農業委員会に続きます)



【人権擁護委員】  
(飯田佳子氏・南並木)



【固定資産評価審査  
委員会委員】  
(伊藤和雄氏・十余三)

※人権擁護委員：人権擁護委員法で規定されており、人権相談を受けるほか、人権思想の普及に努める法務大臣委嘱の民間ボランティアです。委嘱にあたっては、町長が議会の意見を聞いて、候補者を大臣に推薦することとなっています。

※固定資産評価審査委員会：固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために、市町村に設置された第三者機関です。委員については、議会の同意を得て町長が選任します。



観光客とあじさいで賑わった日本寺あじさい祭り



おめでとう！夏生まれの子どもたち  
(こども園七夕・お誕生会)